

連携医療機関のご紹介

うちだ内科医院
院長 内田 守昭先生



当院は平成23年4月に開院しました。開院が東日本大震災に重なり、とても不安だったことを今も思い出します。開院9年目の現在、周辺地域の皆様にも認知していただけたようで、ささやかながら地域医療に貢献出来ているとスタッフ一同実感しております。

早急な検査や治療が必要な場合には、あがの市民病院消化器病センターをはじめ、各診療科に患者紹介をさせていただいていますが、いつも迅速・丁寧に対応してくださりとても助かっています。

長引く体調不良に悩んで当科に受診した方に詳細な問診を行ったところ、即診断できたことを何度か経験し、それから初診時には詳しく病歴を伺うことにしています。そのためか、最近待ち時間に関しての苦情が出始めたことが目下の悩みです。

これからも初心を忘れず、丁寧な診療を心掛けていきたいと思っています。

特別養護老人ホーム「はぐろの里」
園長 浅間 信



令和の時代に向けて

平成6年開設当初、厚生省が新ゴールドプランを制定しました。

同時に「はぐろの里」がオープンし平成11年4月に介護保険法が制定されました。

法整備の変更とともに介護業界も目まぐるしい変化の中で日々生き残りをかけた経営を行わなければならなくなっています。

ご利用者負担も1割負担から3割負担までと法改正で負担が増幅し、これまでの入居できれば良いという考え方から、より良いサービスを求めて施設を選択する時代となっています。介護人材不足と重なり、これからはご利用者や職員の確保が厳しくなるなかで「阿賀北総合福祉協会」としてご利用者や職員に魅力ある施設とはどういったものかを考えていかなければならないと感じています。

あがの市民病院 〒959-2093 阿賀野市岡山町13-23
代表TEL 0250-62-2780
ホームページアドレス
<http://www.niigata-kouseiren.jp/hospital/aganoshimin/>



あがの市民病院 スワンだより

あがの市民病院と心のまなびに
新潟厚生連



あがの市民病院に『骨関節疾患センター(整形外科)』を開設しました

整形外科は現在どこの病院でも、外来患者数、入院患者数、手術件数ともに最も多い診療科の一つで、社会的需要のとても多い科の一つです。また国民の有訴率のトップ5には肩こり、腰痛、手足の関節の痛みといった運動器の症状が入っており、介護が必要となる原因の上位には骨折・転倒、関節疾患といった運動器の障害が入っており、阿賀野市においても、整形外科の需要は多い診療科です。

平成31年4月からあがの市民病院に整形外科常勤医師の藤井俊英医師が赴任され『骨関節疾患センター』を開設し、外来、入院、手術などの診療を行っています。当センターは、治療だけではなく、介護が必要な状況を作らないよう骨粗鬆症の治療や転倒予防のリハビリなど予防にも力を入れ、健康寿命日本一を目指す阿賀野市と協力して取り組んでまいります。



あがの市民病院
骨関節疾患センター(整形外科)常勤医 藤井(ふじい) 俊英(としひで) 先生

平成31年4月からあがの市民病院に赴任した藤井俊英といいます。

2006年新潟大学医学部医学科を卒業し、2008年新潟大学整形外科学教室に入局しました。

その後は関連病院において外傷や膝・肩・スポーツ分野を中心に研修をおこない、

今回あがの市民病院に赴任しました。

阿賀野市は私の嫁の実家がある地域であり、また、あがの市民病院に赴任する前には県立新発田病院に勤務しており阿賀野市の患者さんを診させていただく機会も多く、この地域の状況を少しは理解しているつもりです。これまであがの市民病院には整形外科の常勤医が不在であり、市民の皆様にとって大変憂慮すべき事態でした。

今回赴任しましたので、整形外科専門医としての知識と経験を活かし、地域医療に貢献できるよう診療(治療と予防)をしてきたいと考えています。私一人では夜間や休日まですべての疾患に対応することは困難であり、また専門性の高い病態に関しては別の病院を紹介させていただくことはありますが、基本的には「地域の患者は地域で治療する」という状況を目指していきます。整形外科の常勤医は当面は私一人で、出来ることは限られると思いますが、近隣の病院や開業医、他科の医師や看護師、リハビリスタッフ等とも協力しながら、精一杯努力していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



良質で心温まる医療を
地域の皆様へ



平成31年4月より常勤医となった医師のご紹介

藤井 俊英（ふじい としひで）
（骨関節疾患センター
整形外科医）



- 1) 経歴
東京都東村山市出身
2006年新潟大学医学部医学科卒業
- 2) 趣味
サッカー
- 3) 一言
はじめまして、4月よりあがの市民病院に赴任する藤井俊英といたします。整形外科の中でも膝・スポーツ班に属しており、今までは関連病院において外傷や膝・肩・スポーツ整形を中心に研修をおこなってきました。整形外科の常勤医は当面は私一人であり出来ることは限られると思いますが、精一杯努力していくのでよろしくお願いいたします。

佐藤 公俊（さとう まさとし）
（消化器病センター医）



- 1) 経歴
新潟大学医学部卒業 平成25年卒
- 2) 趣味
旅行・日帰り温泉めぐり
- 3) 一言
現在、当院でも細い経鼻内視鏡が導入され、健診などでの患者様からの要望に応えることができるようになっています。阿賀野市民の皆様のお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

白石 友信（しらいし とものお）
（糖尿病・生活習慣病センター医）



- 1) 経歴
新潟市出身
昭和大学医学部卒業 平成24年卒
- 2) 趣味
旅行・カラオケなど
- 3) 一言
新潟、新潟田、長岡、柏崎の各拠点病院を経て、4月より勤務しております。糖尿病でお困りの方はお気軽に声をかけ下さい。これからよろしくお願いいたします。

久代 航平（くしろ こうへい）
（呼吸器内科医）



- 1) 経歴
新潟大学医学部卒業 平成28年卒
- 2) 趣味
料理・旅行
- 3) 一言
呼吸器内科の久代航平です。止まらない咳や息切れでお困りの方は、ぜひ一度ご相談ください。よろしくお願いいたします。

羽生 紳太郎（はにゅう しんたろう）
（歯科口腔外科医）



- 1) 経歴
新潟県三条市生まれ
日本歯科大学新潟生命歯学部卒業 平成26年卒
日本歯科大学新潟生命歯学部大学院 平成31年卒
- 2) 趣味
自転車、キャンプ
- 3) 一言
はじめまして。4月1日より赴任させていただきました羽生と申します。あがの市民病院へ通院中の方はもちろん、その他口腔内に問題を抱えている方はいつでもご相談ください。親知らず歯の痛みから虫歯治療、義歯を含め何でも対応致します。宜しくお願い致します。

平成31年4月より 採用者のご紹介

看護師：今井 美和子



患者様に寄り添い、信頼していただけるような看護師になり、地域の皆様の健康と心の支えとなり、地域医療の橋渡し役となれるよう頑張ります。

看護師：関川 彩



4月から働かせて頂いている関川彩です。先輩方から多くのことを吸収して成長し、患者さんとご家族の支えになれるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

看護師：宗村 結衣



慣れない事ばかりですが、早く仕事を習得できるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

看護師：渡部 喬誠



初めまして、渡部 喬誠です。5階西病棟で働いています。日々の業務に早く慣れるように、学習やふり返りを行い、一生懸命頑張ります。

看護師：齋藤 蘭



4月から新しく入りました齋藤 蘭と申します。先輩方を見習って、日々がんばっていきます。よろしくお願いいたします。

看護師：宮西 美優



できるだけ早く仕事に慣れるよう努力していきたいと思います。よろしくお願いいたします。

看護師：山岡 光皓



「一度外の世界で経験を積みたい」という思いで、生まれ育った佐渡を出て来ました。1日1日職場の方々と、患者様との関わりを大切に、少しずつ成長していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

理学療法士：目黒 楓也



社会人1年目で、分からないことばかりですが、精一杯勉強し、早く慣れるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



藤森病院長のつぶやき

新年号「令和」となりました。病院では、新しい職員を迎え、全職員、気持ち新たに、職務に励んでおります。骨関節疾患センターを新たに開設でき、さらに市民の皆様にお役に立てる病院になってまいります。

令和元年5月1日には、当院で3名の新たな命が誕生しました。3名の将来が楽しみです。 「令」には「めでたい」、「よい」との意味がありますが、新たな時代に皆様にめでたきよいことが訪れますこと、願っております。

